

带状疱疹について

文＝ 生田目 大飛（保健師）



带状疱疹とは、過去に水ぼうそうにかかった時に体内に残った水痘带状疱疹ウイルスが加齢や免疫低下などによって再活性化することで起こる病気です。主な症状には体の左右どちらかに水疱や痛みを伴い帯状に広がる皮膚の赤みがあります。また、治療後も後遺症として長期にわたり痛みが残る带状疱疹後神経痛などがあり、日常生活に支障をきたす恐れがあるため、予防が大切となります。

带状疱疹を防ぐためには

- ① 体調管理：免疫力の低下を防ぐために、バランスの良い食事や適度な運動、十分な睡眠など生活習慣を整える事が大切です。
- ② 予防接種：带状疱疹ワクチンの接種

带状疱疹予防接種

町では带状疱疹予防接種費用の一部を助成しています。今年度の対象者は次のとおりですので、ぜひ接種してください。

＜ 定期接種対象者 ＞

- ① 年度内に65, 70, 75, 80, 85, 90, 95, 100歳を迎える方
- ② 60～64歳でヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害があり日常生活が難しい方
(令和8年度は次の方が対象になります)

65歳	昭和36年4月2日～昭和37年4月1日に生まれた方
70歳	昭和31年4月2日～昭和32年4月1日に生まれた方
75歳	昭和26年4月2日～昭和27年4月1日に生まれた方
80歳	昭和21年4月2日～昭和22年4月1日に生まれた方
85歳	昭和16年4月2日～昭和17年4月1日に生まれた方
90歳	昭和11年4月2日～昭和12年4月1日に生まれた方
95歳	昭和6年4月2日～昭和7年4月1日に生まれた方
100歳	大正15年4月2日～昭和2年4月1日に生まれた方

なお、①～②以外の方は任意接種となるため、全額自己負担での接種となります。

＜ 実施場所 ＞

希望する医療機関に直接お申込みください。

- ・ 北海道立羽幌病院 ☎ 62-6060 ・ 天売診療所 ☎ 01648-3-5030 ・ 焼尻診療所 ☎ 01648-2-3225

＜ 接種ワクチン ＞

生ワクチン、不活化ワクチンのいずれかを選び、申込時に伝えてください。

	生ワクチン	不活化ワクチン
回数・部位	1回 皮下注射	2回 筋肉内注射
スケジュール		1回目と2回目の接種の間を2 ヶ月空ける
接種後予防効果	接種後1年：6割まで減少 5年：4割まで減少	接種後5年：9割まで減少 10年：7割まで減少
自己負担額(定期接種)	3,000 円	1回 10,000 円 (計 20,000円)
※ 生活保護受給者は無料		

(注意) 不活化ワクチンの2回目を年度内に接種できなかった場合、2回目の費用は全額自己負担になります。
不活化ワクチンを希望される方は令和9年1月中旬に1回目を接種するようにしてください。